

DM7100H システム 設置とセットアップの手順

インストールの準備 | ステージ 1

事前セットアップ

1. すべての箱および目録の内容を開梱します。
2. クラスタ構成ワークシートを記入します。



同梱物

100 GbE ケーブル (QSFP28)



RJ-45 ケーブル

レンチ・ポート (eOM/BMC)
(注文に依存)



ストレージ・ケーブル

mini-SAS HD - mini-SAS HD ケーブル



追加のケーブル



イーサネット・ケーブル 電源ケーブル



micro USB コンソール・ケーブル

25 GbE ケーブル (SFP28)

HA インターコネクト、
GbE ネットワーク・ケーブル



32 Gb FC (SFP+ Op)

FC 光ネットワーク・ケーブル

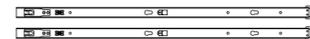


16 Gb FC または 25GbE ケーブル

メザニン・カード (SFP は事前取り付け済み)



スライド・レール・キット



ケーブル管理トレイ



必要なもの

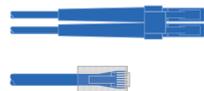


ラック・スペース

DM7100H シャーシにつき 4U
各 DM600S シェルフに +4U
または各 DM240S シェルフに +2U
または各 DM120S シェルフに +2U



ドライバー



追加のネットワーク・ケーブル

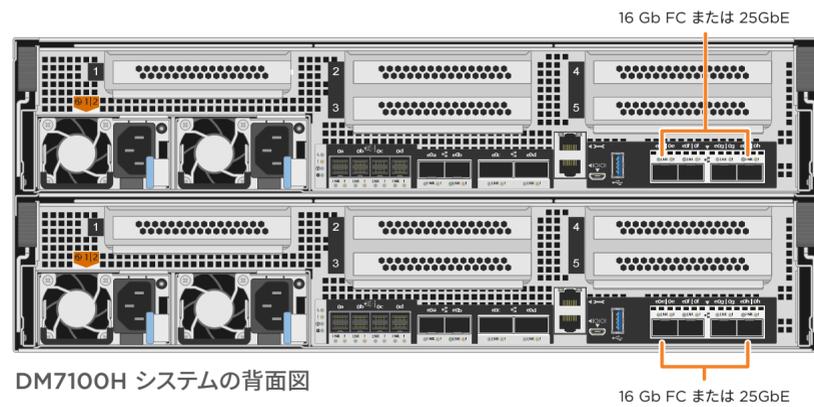
ストレージ・システムをネットワーク・スイッチおよび
Microsoft® Windows® クライアントに接続するため



クライアント

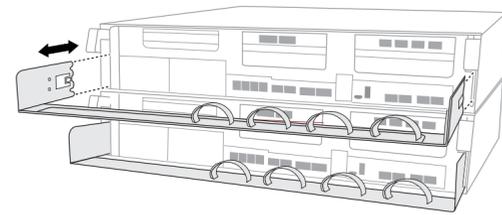
ソフトウェアを実行して、ストレージ・システムを構成します。

ハードウェアの取り付け | ステージ 2



1 ラックのシステムの取り付け

- 必要に応じてレール・キットを取り付け、キットに付属の説明書を使用して、システムを設置し、固定します。
- ケーブル管理デバイスを取り付けます (図に表示)。
- ベゼルをシステムの前面に配置します。
- ご使用のシステムのすべてのドライブ・シェルフを取り付けます。



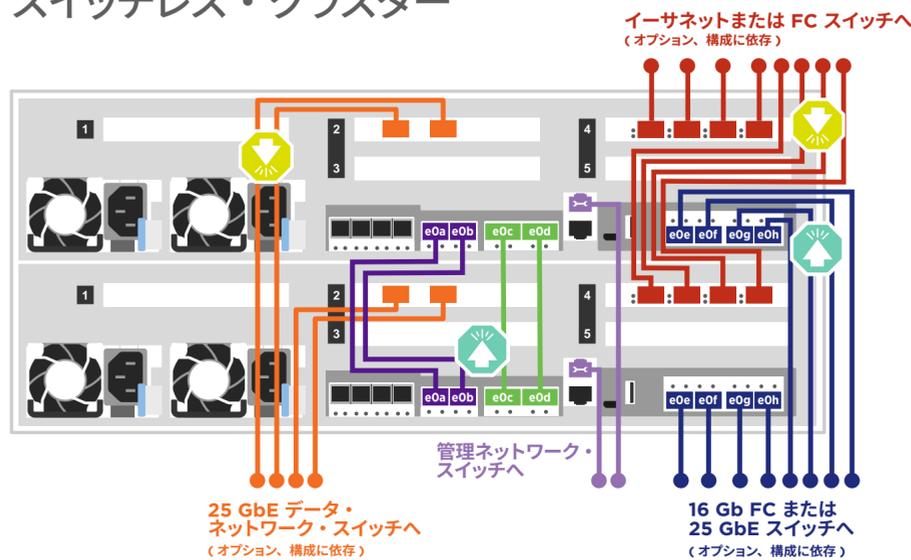
2 スイッチ・クラスターまたはスイッチレス・クラスターのコントローラーを配線します

スイッチへの接続での支援は、ネットワーク管理者にお問い合わせください。

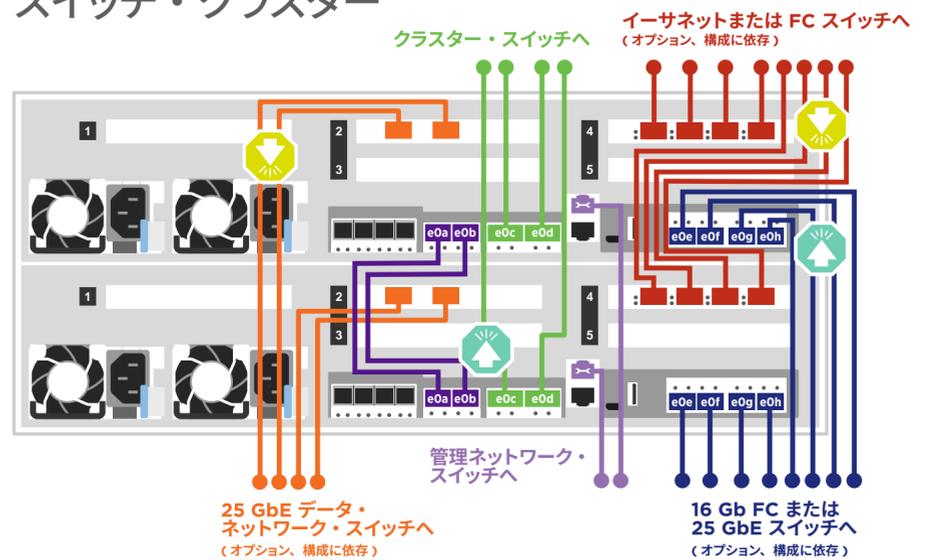
注意: 正しいケーブル・コネクタのプルタブの向きについては、イラストレーションの矢印を必ず確認してください。
注: ケーブルを取り外すには、慎重にタブを引いてロック・メカニズムを解放します。



スイッチレス・クラスター



スイッチ・クラスター



- **スイッチレス・クラスター:** ポート e0c to e0c とポート e0d to e0d を接続します。

スイッチ・クラスター: コントローラー 1: ポート e0c をスイッチ 1 に接続し、ポート e0d をスイッチ 2 に接続します。コントローラー 2: ポート e0c をスイッチ 1 に接続し、ポート e0d をスイッチ 2 に接続します。



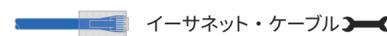
- ポート e0a to e0a とポート e0b to e0b を接続します



- ポートを 25 GbE データ・ネットワーク・スイッチに接続します (オプション、構成によって異なる)。



- ポートを FC データ・ネットワーク・スイッチに接続します (オプション、構成に依存)。



- レンチ・ポート (e0M/BMC) を管理スイッチに接続します



- メザニン・カード (e0e から e0h) を 16 Gb FC または 25 GbE スイッチのいずれかに接続します (構成によって異なります)。

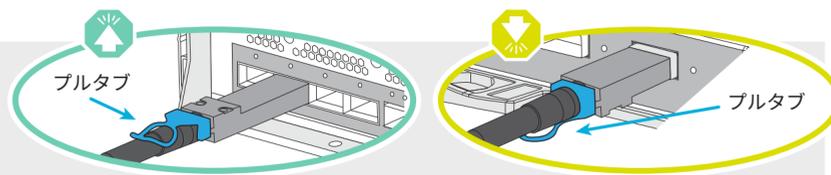
- ケーブルをケーブル管理アームに縛ります。(表示なし)

まだ電源ケーブルを電源に接続しないでください。
電源ケーブルが電源およびパワー・サプライに接続されると、すぐにシステムがブートします。

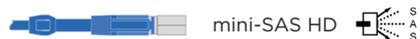


ケーブル・ストレージ | ステージ 3

注意：正しいケーブル・コネクタのプルタブの向きについては、イラストレーションの矢印を必ず確認してください。
注：ケーブルを取り外すには、慎重にタブを引いてロック・メカニズムを解放します。



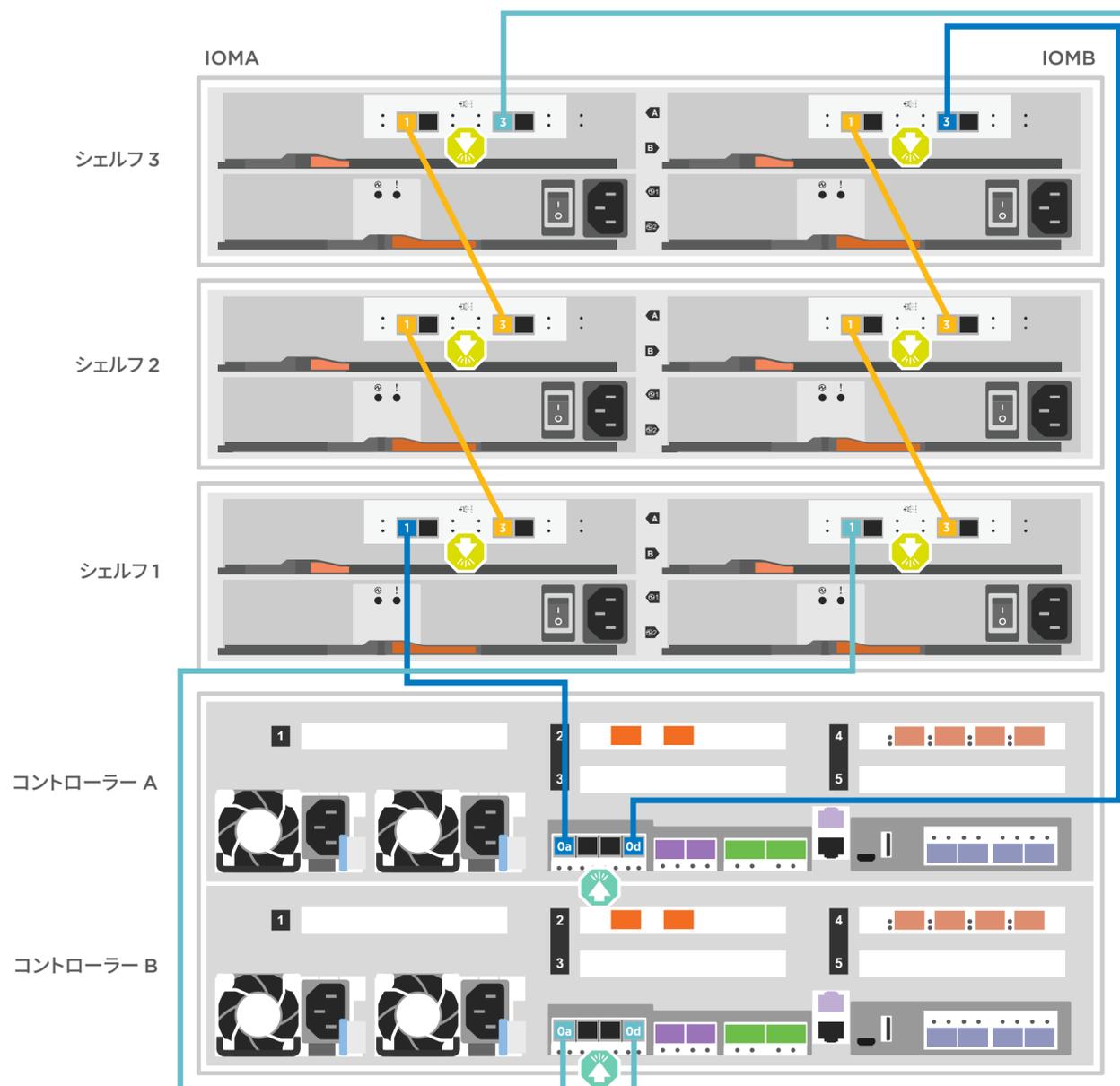
DM7100H システムの 3 つの DM240S シェルフへの配線



- シェルフ間ポートを接続します
- コントローラー A はドライブ・シェルフに接続します
- コントローラー B はドライブ・シェルフに接続します

注：スタック内の IOM にノードを接続する前に、拡張シェルフの上部にあるラベルを使用して、接続されているコントローラー・システム ID が DM コントローラーのシリアル番号と一致していることを確認してください。右側のラベル図を参照してください。

Tied Controller System
连接控制器系统
DM MT-M: 7YXX-CT01WW
DM SN: XXXXXXXX
Stack #: 1



システムのセットアップと構成の完了 | ステージ 4

① システムに1つ以上の外部ドライブ・シェルフがある場合は、次のようにシェルフ ID を設定します。

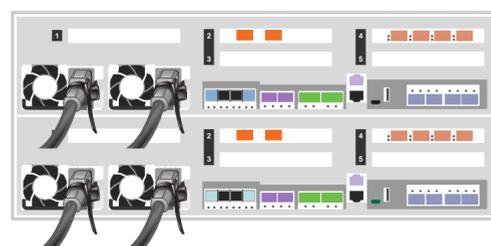
1. シェルフを別の電源に接続し、ドライブ・シェルフの電源をオンにして、シェルフの左側にあるエンド・キャップを取り外します。
2. 最初の桁が点滅するまでシェルフ ID ボタンを押し続け、次に最初の桁 (0 ~ 9) が希望の番号になるまでボタンを押します。最初の桁の数字は点滅を続けます。
3. 2 桁目が点滅するまでボタンを押し続け、次に 2 桁目 (0 ~ 9) が希望の番号になるまでボタンを押します。最初の桁は点滅を停止し、2 桁目は点滅を続けます。
4. 2 桁目が点滅を停止するまで、ボタンを押し続けます。次にシェルフのエンド・キャップを交換します。
5. 両方の桁が再び点滅を開始し、LED が点灯するまで約 10 秒間待ちます。次にドライブ・シェルフの電源を切って再投入して、シェルフ ID を有効にします。
6. 残りのドライブ・シェルフについて、この手順を繰り返します。

② コントローラーの電源をオンにする

電源ケーブルの接続および固定：

- シェルフを別の電源に接続します。
- コントローラーを別の電源に接続します。

注：パワー・サプライが電源に接続されると、すぐにシステムがブートを開始します。ブートには最大 8 分かかる場合があります。



③ 初期クラスターのセットアップの完了

1. 初期ノード管理 IP アドレスを次のノードの 1 つに割り当てます。
 - 管理ネットワークに DHCP が構成されている場合は、新しいコントローラーに割り当てられた IP アドレスを記録します。
 - 管理ネットワークに DHCP が構成されていない場合：
 - a. PuTTY、ターミナル・サーバー、またはお客様の環境の同等のものを使用してコンソール・セッションを開きます。
 - b. プロンプトが表示されたら、ノード管理の IP アドレスを入力します。
2. Storage Manager のガイド付きセットアップを使用して、次のとおりクラスターを構成します。
 - a. 手順 1 で割り当てたアドレスにブラウザをポイントします。
 - b. クラスター構成ワークシートからデータを入力します。

注：ガイド付きセットアップを使用してクラスターを構成するときには、サービス・プロセッサのアドレスが分離したネットワークに構成されていることを確認してください。これにより、そのアドレスはルーティング可能ではなくなります。

④ Storage Manager のガイド付きセットアップを使用して、次のとおりクラスターを構成します

⑤ セットアップの完了

1. <https://commercial.lenovo.com> にアクセスして、法人アカウントでログインします。
2. ナビゲーション・ペインで「Monitor (監視)」を選択して、「ThinkSystem Intelligent Monitoring (ThinkSystem インテリジェント監視)」ページに入ります。
3. ページ上のすべてのシステムのヘルス・ステータスを監視します。

役に立つリンク

- **Lenovo データ・センター・サポート Web サイト (中国以外):**
<http://datacentersupport.lenovo.com/>
- **Lenovo データ・センター・サポート Web サイト (中国本土):**
<http://support.lenovo.com.cn/EsWeb/>

第 1 版 (2020 年 2 月)
© Copyright Lenovo 2020.

制限された権利の通知：データまたはソフトウェアが米国一般調達局 (GSA: General Services Administration) 契約に準拠して提供される場合、使用、複製、または開示は、契約番号 GS-35F-05925 に規定された制限の対象になります。

LENOVO および LENOVO ロゴは、Lenovo の商標です。
Microsoft および Windows は、Microsoft グループ企業の商標です。
その他のすべての商標は、それぞれの所有者の資産です。
© 2020 Lenovo.